

## 購買部運営業者選定に係る募集要項

日本大学生産工学部

### 1 業務名

日本大学生産工学部実験キャンパス 購買部運営委託

### 2 趣旨・目的

教育・研究活動を支える機能として購買部を設置し、教科書、文房具などの販売、複写サービス及び各種調達機能を通じて、学生及び教職員の福利厚生を充実させる。

### 3 施設・利用対象

① 施設 日本大学生産工学部実験キャンパス 5号館 1階

住所：千葉県習志野市新栄2丁目11番1号

詳細は、別紙「生産工学部実験キャンパス購買部貸与場所」を参照のこと。

② 利用対象 (1) 学生 1年生 約1,800名  
(2) 教職員 約 50名

### 4 提出書類等

① 提出書類 (1) 参加表明書（本学所定の用紙）  
(2) 会社案内（実績等を含む）  
(3) 会社定款  
(4) 履歴事項全部証明(写し)  
(5) 提案書

② 提出方法 電子データによる提出（ワード、エクセル、P D F等）

③ 提出期限 (1) 参加表明書

令和7年12月22日（月）13時必着

(2) 前項(2)から(5)

令和8年1月8日（木）12時必着

④ 質問受付期間 令和7年12月5日(金)から12月11日(木)13時(厳守)

質問がある場合は「10 担当部署」のメールアドレス宛てにタイトル『購買部運営業者選定に係る質問』と空メールを送信。返信される質問フォームのURLから質問項目を入力すること。

(1) 現場見学を希望する場合は、質問受付期間内に本学部へ申し出、許可を得た上で見学を認める。ただし、見学の際は学生課員が立ち合う。

(2) 応募業者から受け付けた質問は、とりまとめた上で令和7年12月16日（火）15時にメールで回答する。全応募者に回答する。

⑤ 備考 提案書に記載する望ましい内容は、以下のとおりとする。

(1) コンセプト

- (2) 商品構成
- (3) 教科書等の書籍・雑誌の販売方法
- (4) 各種キャッシュレス決済方法
- (5) その他提供できるサービス
- (6) ディスプレイ・店内装飾の工夫
- (7) 購買部事業の運営実績
- (8) 運営体制（安全管理及び危機管理を含む）
- (9) その他独自の提案（値引き販売等）

## 5 業務概要

### ① 業務内容

- (1) 教科書等の書籍、雑誌の販売
- (2) 理工系学生に必要な教材等の販売
- (3) 文房具、事務用品、日用品・雑貨等学用必需品及び軽食・菓子の販売
- (4) 教職員購入図書及び物品等の研究室又は各課への納入
- (5) 新入生用保証付きPCの販売
- (6) その他、本学部と相談の上、必要と認められた商品の販売等

※詳細は別紙参照のこと

### ② 契約期間

- (1) 令和8年4月1日から令和11年3月31日（3年間）
- (2) 契約は、最大2回まで更新できる。なお、契約更新の可否は、本学部が毎年実施する利用者アンケートの結果に基づく業務改善状況等を勘案し、決定する。

### ③ 営業時間

営業時間は、原則として次のとおりとする。

- (1) 月～金曜日 8時45分から19時00分まで  
土曜日 9時00分から16時00分まで
- (2) 定休日は、日曜・祝祭日、年末年始、夏期一斉休暇中及び本学部が指定した日。ただし、祝休日の授業実施日（年3日程度）は原則営業日とする。

### ④ 経費負担

- (1) 本学部負担分
  - ア. 貸与施設の設備費及び施設維持費
  - イ. 光熱水費（電気料金・水道料金）
  - ウ. その他本学部が認めるもの
- (2) 業者負担
  - ア. 従業員人件費等営業に要する経費（商品陳列棚等什器含む）
  - イ. 電話料及び公租公課並びに購買部内の清掃費・インターネット利用料
  - ウ. 業者の故意又は過失などによる建物施設の破損等に係る修繕費等

## 6 参加資格

公募に参加する者は、次に掲げる要件を全て満たしていること。

- ① 破産、民事再生、会社更生、特別清算等の手続申立を受けていないこと。  
又は、自らこれらを申し立てていないこと。
- ② 法人税・法人事業税・消費税又は地方消費税等の滞納をしている者でないこと。
- ③ 反社会勢力・暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はその構成員の統制下にある法人でないこと。
- ④ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に規定する風俗営業、接待飲食等営業及びこれらに類する業務を営む者でないこと。

## 7 審査方法

- ① 審査基準 別紙「購買部運営業者選定に係る審査基準表」を参照のこと。
- ② 審査員 6名
- ③ 評価・選定方法（1）プレゼンテーション内容を「購買部運営業者選定に係る審査基準表」に従い点数化し、審査員6名の評価点の合計が最も高いものを候補業者として選定する。同点の場合、審査員で協議を行い投票により決定する。  
（2）プレゼンテーションは、一社30分以内とし、その後、質疑応答を15分設ける。  
審査期日 令和8年1月16日（金）時間未定
- ④ 結果通知 候補業者選定後、参加業者全員に結果を通知する。
- ⑤ 失格事項 次のいずれかに該当した場合は失格とする。
  - （1）提出書類に虚偽の内容を記載した場合。
  - （2）評価の公平性に影響を与える行為があった場合。
  - （3）その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合。

## 8 契約

候補業者と詳細を協議の上、契約を締結する。候補業者が辞退した場合、または協議において契約に至らなかった場合は、次点のものを候補業者とする。

## 9 備考

参加表明書提出後に辞退する場合は、辞退の理由を明記した辞退届（書式任意）を本学部まで文書で提出する。

10 担当部署

日本大学生産工学部学生課

電話： 047-474-2243

Mail : cit.student\_affairs@nihon-u.ac.jp

郵送又は持参先：〒275-8575

千葉県習志野市泉町1丁目2番1号

(担当：佐藤 耕一郎， 小野塚 悅子)

以上

## 購買部運営業者選定に係るスケジュール

①	募集要項の公表期間	令和 7 年 12 月 5 日(金)～12 月 11 日(木)
②	質問受付期間	令和 7 年 12 月 5 日(金)～12 月 11 日(木)13 時(厳守)
③	質問回答日時	令和 7 年 12 月 16 日(火) 15 時 メールによる
④	参加表明書提出期間	令和 7 年 12 月 5 日(金)～12 月 22 日(月)13 時(厳守)
⑤	応募書類提出期間	令和 7 年 12 月 17 日(水)～令和 8 年 1 月 8 日(木) 12 時(厳守)
⑥	審査 ( プレゼンテーション )	令和 8 年 1 月 16 日(金) 時間未定
⑦	選定結果通知	令和 8 年 2 月中旬

以 上

## 別 紙

### 購買部運営業者選定に係る審査基準表

日本大学生産工学部

#### ■ 審査項目と評価点

	評価項目	評価基準	評価点				
			5	4	3	2	1
1	業務の運営実績	購買部等の運営実績を有しているか	5	4	3	2	1
2	安全管理・危機管理体制	平時の安全管理体制及び災害時の危機管理体制が整っているか	5	4	3	2	1
3	会社の健全性	経営が安定しており継続的な運営能力が確保されているか。また法令順守が図られているか。	5	4	3	2	1
4	商品構成	商品構成が充実しているか	10	7	5	3	1
5	PCやネットワーク関係の扱い	サービスが充実しているか	5	4	3	2	1
6	迅速な対応	急を要するニーズに対応しているか	5	4	3	2	1
7	各種キャッシュレス決済方法	利用しやすいキャッシュレス決済等に対応しているか	5	4	3	2	1
8	ディスプレイ・店内装飾	利用したくなる雰囲気があるか	5	4	3	2	1
9	コンセプトや独自提案	魅力的な提案であるか	5	4	3	2	1

評価点合計 50 点

#### 【評価点】

##### ①評価項目 1～3, 5～9

5点：大変優れている 4点：優れている 3点：普通

2点：やや劣る 1点：劣る

##### ②評価項目 4

10点：大変優れている 7点：優れている 5点：普通

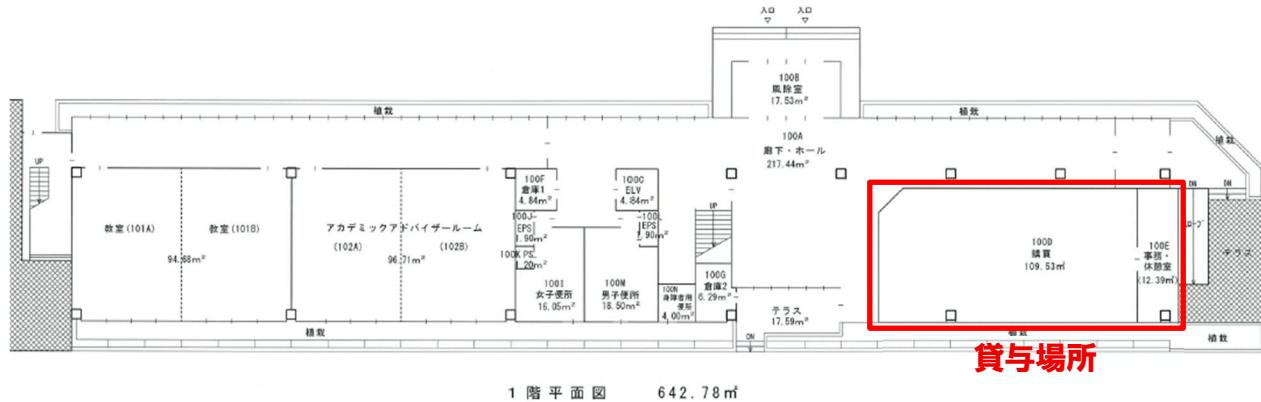
3点：やや劣る 1点：劣る

#### ■ 評価方法

審査基準表に従い点数化し、審査員の評価点の合計を算出する。

## 別 紙

### 生産工学部実験キャンパス購買部貸与場所



### 実験キャンパス



# 別 紙

令和 7 年 1 月

現行業者の学生・各学科・各課への販売及びサポート内容について

日本大学生産工学部

## 1 営業体制

学部及び各学科研究室のニーズに対応する為、専従の技術営業 2 名による営業及び学習支援・研究支援。

学部内の PC・周辺機器・ネットワーク障害等のスポット修理に関しては無償（部品については除く）で即日対応。

## 2 学生向けサービス

- 文房具・日用品・製図用品用紙・模型部材・PC 周辺機器・食品・飲料の販売
- 新入生のパソコン購入・相談・修理窓口・メーカーと合同の無料点検会開催（年 1 回）
- 学生向け Adobe 製品の販売
- 白衣の販売（通年在庫）
- 学生ストラップの追加販売（通年在庫）
- 科学基礎実験のレポート提出用個人別バーコードラベル紛失者向け販売（随時）
- コピーサービスおよび保守管理（津田沼校舎 2 台、実糀校舎 3 台）

## 3 大学向けサービス

- パソコン・周辺機器・印刷機・ソフトウェアの販売・即時サポート・スポット修理
- 研究室単位でのネットワーク構築・即時サポート・スポット修理
- 文房具・日用品・オフィス什器・工具等の販売
- 食品・飲料の販売
- イベントの景品の販売・包装・運搬（学外近郊含む）
- インク・トナー・用紙の販売（在庫あり・即納対応あり）
- 印刷物の販売（冊子・ポスター・チラシ、データ作成あり）
- ウェアの販売（データ作成あり）
- ノベルティの販売（商品提案・データ作成あり）
- 名刺の販売（データ作成あり）
- 新入生分学生ストラップの販売
- 書籍販売（スポット）
- ゴム印・浸透印・データ印等の販売（データ作成あり）
- モバイル通信機器・SIM の販売・サポート

- ・機器のレンタル
- ・プロジェクター・モニター等出力機器の販売・施工・スポット修理（特に実験教室棟）
- ・エアコン等機器の販売・施工
- ・学部指定箇所への監視カメラシステムの販売・施工・運用サポート・スポット修理
- ・研究室の引っ越し作業
- ・要望を受けたものに対しての提案・施工  
(例：食堂・PC 教室へのパーテーション設置，ブラインドの設置，カーペット張替，構内看板など)
- ・生産実習の受け入れ

#### 4 学科別対応例

- ①機械工学科
  - ・専用製図用紙の販売（通年在庫・出張販売あり）
- ②土木工学科
  - ・製図用品・用紙の販売（出張販売あり）
  - ・特殊実験機器および特殊実験材料の販売
- ③建築工学科
  - ・学科共用部のネットワーク構築・サポート
  - ・特殊実験機器および特殊実験材料の販売
- ④マネジメント工学科
  - ・セット組製図用品の販売
  - ・実験用食材の販売
- ⑤環境安全工学科
  - ・学生実験用作業着の販売
  - ・研究室作業着の販売
  - ・3D プリンタの運用サポート・スポット修理
- ⑥教養・基礎科学系
  - ・実験用食材の販売
  - ・科学基礎実験の新入生（約 1,600 人分）レポート提出用個人別バーコードラベル作成及び販売

以上